●入試名称 大　学 (問合せ先等)	学部−学科 〈専攻・コース〉	募集人員	出願資格					選考方法	2018年度入試日程						備考	2017年度入試結果		
			専願区分出願時の	現浪区分	成績基準	取得資格実績	活動実績	特定条件・求める学生像等	小論文(字数・時間)・面接(実施形態)・その他 ＊提出書類(志願票以外)	期間エントリー	体験授業事前面接	出願期間	試験日	合格発表	締切日入学手続	合否判定評価法，地方会場，新増設，その他	出願者数(エントリー数)	合格者数	競争率
●AO方式入学者選抜 **同志社女子大学** ★広報部入学課 ℡(0774)65-8811 〒610-0395　京都府京田辺市興戸 要項：〒共無料 出願：郵送	＜第Ⅰ項＞							次の全条件。(1)建学の精神・教育理念を理解し，本学における学びや諸活動に自発的・積極的に取り組むとともに，本学の核となる意欲を持つ者，(2)3カ年以上のプロテスタント教会生活経験者またはキリスト教主義教育の高校に在学し，高校生活の中で2年以上特に顕著な宗教(キリスト教)活動を行った者，(3)キリスト教精神に基づく本学での諸活動または勉学に関し自己アピールできる活動分野を持ち，それを第三者に説明・説得できる能力を有する者，(4)各学科が提示する要件について，自己アピールできる活動分野を持ち，それを第三者に説明・説得できる能力を有する者(要項確認) (注)履修条件→医療薬学科＝化基・生基・化，看護学科＝化基・生基，食物栄養科学科＝化基・生基必須，化・生のいずれか	1次＝書類審査・提出課題レポート 2次＝面接(面接官複数，個別，約30分) (注)2次面接→(1)国際教養学科＝外国人教員を含む審査員による日本語・英語で行う，(2)第Ⅰ項演奏専攻＝志願する専攻楽器の演奏，歌唱(約10分)を含む，(3)第Ⅱ項メディア創造学科＝自己アピールできる活動分野に関するプレゼンテーション(約10分)含む，(4)第Ⅱ項演奏専攻＝志願する専攻楽器の演奏または歌唱(約10分)含む，(5)第Ⅱ項音楽文化専攻＝任意の楽器による演奏，歌唱またはその他，音楽に関するプレゼンテーション(約10分)含む (書類)エントリーカード(自己アピール含む)，志望理由書，教会活動・宗教活動の証明資料(第Ⅰ項)，取得資格・諸活動・入賞等の証明資料(第Ⅰ項国際教養学科，第Ⅱ項全学科)，調査書	− (全体)	− (全体)	＜1次＞ 8.24 ～ 8.30 ＜2次＞ 9.15 ～ 9.22	− (全体)	9.15 10.13	10.27 (全体)	＊合否判定法は非公表 (注)出願資格の検定基準→国際教養学科＝英検2級，TOEIC510点，TOEFL-iBT48点，IELTS4.5，GTEC for STUDENTS608点（GTEC-CBT895点）以上等（TOEFL-ITP，TOEIC-IPは対象としない），第Ⅱ項メディア創造学科＝日商PC2級，ITパスポート，全商情処（ビジネス情報部門またはプログラミング部門）第1級，全工情報技術1級以上等のいずれか (注)国際教養学科は入学後，第2年次から第3年次にかけて，英語圏の大学への1年間の留学を義務付けている (注)情報メディア→メディア創造学科に名称変更			
	学芸−音楽〈演奏〉	1	専	浪	×	○											1	1	1.0
	〈音楽文化〉	1															0	−	−
	−＊メディア創造	2															3	2	1.5
	−国際教養	1															2	1	2.0
	現代社会−社会システム	3															3	3	1.0
	−現代こども	2															7	2	3.5
	薬−医療薬(6年)	1															0	−	−
	看護−看護	1			4.3												0	−	−
	表象文化−英語英文	2															4	1	4.0
	−日本語日本文	2															3	2	1.5
	生活科学−人間生活	1															3	0	−
	−食物栄養科学〈食物科学〉	1			×												2	1	2.0
	＜第Ⅱ項＞																		
	学芸−音楽〈演奏〉	4	専	浪	×	○		次の全条件。(1)建学の精神・教育理念を理解し，本学における学びや諸活動に自発的・積極的に取り組むとともに，本学の核となる意欲を持つ者，(2)各学科が提示する要件について，自己アピールできる活動分野を持ち，それを第三者に説明・説得できる能力を有する者(要項確認)									11	4	2.8
	〈音楽文化〉	3															16	3	5.3
	−＊メディア創造	5															13	5	2.6
	−国際教養	6															12	6	2.0
	現代社会−社会システム	10															20	10	2.0
	−現代こども	3															21	3	7.0